

取扱説明書

STE-120C

コアキシャル・2ウェイ・カスタムスピーカー

68-08564Z88-A
Printed in China (Y-638)

安全のために必ずお守りください

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。事故・火災・感電の原因になります。

ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。

前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けしないでください。事故・ケガの原因になります。

音が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。

車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線などを傷つけないでください。事故・火災の原因になります。

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。

コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。

付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。

取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。

車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。

●ご愛用者WEBアンケートにご協力ください

以下のインターネットウェブサイト（弊社ホームページ内）にてご愛用者WEBアンケートにご協力ください。尚、回答者の個人情報を弊社以外で利用することはございません。
https://secure.alpine.co.jp/ps/

Wonderful Heart Network

あなたの心とクルマを優しく お客様とのネットワーク

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

●インフォメーションセンター
<一般回線ご利用のお客様用>
TEL：0570-006636
※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
<携帯電話等、移動体通信ご利用のお客様用>
TEL：048-662-6636

●電話受付時間 9:30～17:30（土日、祝日、弊社休業日を除く）
●電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。
FAX：048-662-6676
●アルパインホームページ：http://www.alpine.co.jp

市内通話料でOK
ナビタイタル

アルパイン株式会社
Designed by ALPINE Japan

- アフターサービスについて
- 調子が悪いとき ……………まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
 - それでも調子が悪い時……………お買い上げ店、またはインフォメーションセンターにご相談ください。
 - アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買い上げ店または下記の「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

(SP)	(平成19年1月1日現在)
お問い合わせ窓口	

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

●インフォメーションセンター
<一般回線ご利用のお客様用>
TEL：0570-006636
※ 全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
<携帯電話等、移動体通信ご利用のお客様用>
TEL：048-662-6636

市内通話料でOK
ナビタイタル

●電話受付時間 9：30～17：30
（土日、祝日、弊社休業日を除く）
●電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。
FAX：048-662-6676
●アルパイン ホームページ http://www.alpine.co.jp

営業所・販売名	電話番号	住所	担当 都道府県
北日本エリア 仙台オフィス	022-239-5331	〒983-0001 宮城県仙台市宮城野区小瀬字羽黒104-1	宮城県/山形県/秋田県/青森県/岩手県
札幌オフィス	011-621-4485	〒064-0821 北海道札幌市中央区北1条西22丁目2番1号 上野ビル	北海道全域
郡山オフィス	024-925-3811	〒963-8051 福島県郡山市喜望山地区山田字土布迫1番5号	福島県
北関東エリア 北関東オフィス	048-664-7701	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2丁目7番2号	東京都都心・西部/埼玉県/群馬県/栃木県
松本オフィス	0263-26-0783	〒390-0487 長野県松本市菅沼1丁目3番7号 オフィスGB 205号	長野県/山梨県
新潟オフィス	025-257-8890	〒950-0852 新潟県新潟市石山1丁目3-6 エクセレント石山	新潟県
東関東エリア 東関東オフィス	03-5666-5226	〒133-0061 東京都江戸川区横崎町2-406-1	東京都東部/千葉県/茨城県
南関東エリア 南関東オフィス	045-541-7261	〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町1767番地 アルプス電気横浜事業所内5F	東京都都心・南部/神奈川県/静岡県(大井川以西)/石川県/富山県/福井県
中部圏エリア 中部オフィス	052-779-5655	〒465-0021 愛知県名古屋市中東区猪子石3丁目108	愛知県/三重県/岐阜県/静岡県(大井川以西)/石川県/富山県/福井県
近畿圏エリア 大阪オフィス	06-6386-4136	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号	大阪府/奈良県/和歌山県
中国圏エリア 岡山オフィス	086-243-9257	〒700-0975 岡山県岡山市今夕4丁目5番2号	岡山県/島根県/鳥取県/徳島県/香川県/愛媛県
広島オフィス	082-846-1175	〒731-0138 広島県広島市安佐南区祖国2丁目11番16号	広島県/山口県
九州エリア 福岡オフィス	092-452-8870	〒816-0093 福岡県福岡市博多区那珂3丁目23番2号ヒロタビル7号	福岡県/大分県/佐賀県/熊本県/鹿児島県/宮崎県/沖縄県
長崎オフィス	095-727-1581	〒854-0074 長崎県諫早市山川町3の13	長崎県
アルパイン京都販売(株)	075-671-9400	〒601-8101 京都府京都市南区上烏羽高島町89-2	京都府/滋賀県
アルパイン兵庫販売(株)	0794-54-6123	〒675-0067 兵庫県加古川市加古川町河原133の1	兵庫県
マークエンタープライズ(株)	088-884-6800	〒780-8122 高知県高知市高須新町3丁目10番8号	高知県

使用上のご注意

注意

大音量で鳴らすとスピーカーが破損する場合があります。車外の音が聞こえる音量でご使用ください。事故・故障または、聴力障害の原因になります。

規 格

瞬間最大入力……………	100W
定格入力……………	20W
再生周波数帯域……………	40Hz～48kHz
出力音圧レベル……………	91dB/W・m
インピーダンス……………	4Ω
重量（スピーカー単体）……………	0.64kg

はじめに

ここからの説明は、専門技術と経験のある方を対象にしています。

- 接続は、車の電装系が理解できる知識が必要です。曖昧な理解で作業を進めると車体に重大な影響を与える場合がありますので、専門業者に依頼することをお勧めします。
- 希望する取り付け位置に対して、コードの長さが十分にあることを確認してください。
- 不明な点はお買い上げ店または、インフォメーションセンターにお問い合わせください。
- 仕様及び外観は、改良の為に予告なく変更する場合があります。
- 本説明書のイラストは、印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。
- 本説明書の取り付け情報は、平成18年12月現在の調査に基づく内容です。

1. 準備する

1 構成部品を確認する。
構成部品一覧を確認してください。

2 車を安全で平坦な場所に停める。
パーキングブレーキをかけ、イグニッションキー（エンジンキー）を抜く。

2. 取り付ける

1 取り付ける前の注意

- ジョイントキャップの使用方法

付属のコネクターが合わない場合はジョイントキャップをご使用ください。
車両側のコネクターの極性を切断前にお確かめください。

(1) 平端子（オス）側をカットする（車両側のコネクターも同様）

(2) 約1cm、コードの被覆をニッパー等でむいてください。（車両側のコードも同様）

(3) 付属コードと車両側コードを図のようにします。

(4) ジョイントキャップをかぶせ、図の方向にねじります。

●車両側コネクター「T型タイプ」時の注意（平端子の極性）

1 マツダ車
イスタ
スズキ車
タイハツ車
スバル車

2 ミツビシ車

ライン入りコード

ライン入りコード

車両側配線

車両側配線

スピーカー

スピーカー

2 代表車種の取り付け例が記載してありますので、裏面をご覧ください。

3. 確認する

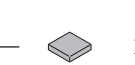
1 不自然な当たりがないことを確認する。
特にスピーカーの端子が当たっていないかを確認してください。

2 コード類を固定する。
突起部に当てたり、窓ガラスやドアの開閉時にコードを傷めないように注意してください。

3 イグニッションキー／カーオーディオ電源をONにして、本機から音が出ることを確認する。

4 ホーン（クラクション）、ストップランプなどの車両電装品が正しく動作することを確認する。

構成部品一覧

①	スピーカー本体		×2
②	ブラケット（ミツビシ用）		×2
③	ワゴンR用 紙スパーサー		×2
④	φ5×16mm		×8
⑤	φ4×20mm		×8
⑥	φ4×12mm		×8
⑦	M4×16mm		×4
⑧	φ5×10mm		×8
⑨	ジョイントキャップ		×4
⑩	変換コード		×2
⑪	防振クッション		×2
⑫	防振クッション		×2
⑬	コードクランパー		×2

車種別使用付属品一覧

車 種 名	使用付属品
ロゴ	⑥ ⑨ ⑩
ライフ	⑥ ⑨ ⑩
eKワゴン／オッティ	② ④ ⑥ ⑨ ⑩
R2／R1	④ ⑩
インプレッサ* プレオ	⑥ ⑨ ⑩ ④ ⑩
セルボクラシック	⑧ ⑨ ⑩
ワゴンR／AZ-ワゴン	③ ④ ⑩ ⑪

* 別売スパーサー(KTE-104S)が必要です。

